

政令指定都市における障害者施策単独事業一覧(平成26年度)

指定都市名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
京都市	生活支援	重度障害者タクシー料金助成 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	昭和58年度	211,435	重度障害者に対して、タクシー料金の一部を助成することにより、日常生活の利便と社会参加の促進を図ることを目的とする
京都市	生活支援	外国籍市民重度障害者特別給付金支給事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成6年度	23,294	昭和57年1月1日の国民年金の国籍要件撤廃時に、20歳及び障害認定日を過ぎていた等によって、国民年金の障害年金を受給していない重度の障害のある京都市在住の外国籍市民に対して、国が制度化するまでの過渡的対応として、特別給付金を支給することにより、障害者福祉の向上を図る
京都市	生活支援	在宅心身障害児(者)療育支援事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成16年度	22,500	心身に障害のある市民の自宅への訪問による療育指導と施設職員等への療育技術指導を行う
京都市	生活支援	いきいきハウジングリフォーム (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成10年度	38,647	重度障害者が、障害状況等に応じた住宅環境整備を行うにあたり、専門的助言・指導を行うとともに費用の一部を助成することにより、在宅生活を支援し、重度障害者の自立促進と介護者の負担軽減を図る
京都市	生活支援	障害者地域生活支援センター運営事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成18年度	412,944	身近な地域において自立した生活が実現できるよう、障害のある市民やその家族及び支援者等から、地域生活や福祉に関する様々な相談に応じ、必要な情報提供、福祉サービス等の利用援助及び生活支援を行う、「障害者地域生活支援センター」を運営する
京都市	生活支援	難聴児補聴器購入費助成事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成23年度	1,400	身体障害者手帳の交付対象とならない18歳未満の難聴児に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成する

指定都市名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
京都市	生活支援	放課後等デイサービス等設置促進事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成24年度	20,000	放課後等デイサービス事業所等を新規に立ち上げる法人に対し、初期経費等の一部を助成する。
京都市	生活支援	精神障害者ホームヘルパー養成研修事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成19年度	750	精神に障害のある市民が家庭等で日常生活を営むことができるよう、対象者の居宅等で日常生活能力を向上する視点に立って、家事援助、身体介護、相談及び助言を行うホームヘルパーに研修を実施する
京都市	生活支援	医療的ケア研修事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成20年度	1,000	指定障害福祉サービス事業所及び施設の従業者等に対して、医療的ケアの基礎的知識の研修を行い、福祉サービスの質の向上に資することを目的として実施する
京都市	生活支援	視覚障害者ガイドヘルパー現任研修事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成15年度	887	平成23年10月に創設された同行援護サービスにおいて、従業者に視覚障害者ガイドヘルパー養成研修の受講が必須要件ではないため、ガイドヘルパーの質の確保、向上を目的として実施する(都道府県の同行援護従業者養成研修の創設前は、本市独自の養成研修として実施)
京都市	生活支援	移動支援従業者短期養成研修事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成21年度	900	移動支援事業において、研修カリキュラムを若干緩和した簡易型の研修により、知的・精神障害及び全身性障害のガイドヘルパーを養成を推進する
京都市	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害者スポーツセンター等運営委託 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	昭和62年度	226,995	障害者スポーツの推進拠点として、障害のある市民の健康の増進、福祉の向上に寄与し、また、可能な限り障害のない市民と施設を共同利用することで、それらの市民との融和を図ることを目的として設置された「京都市障害者スポーツセンター」等の運営を委託するもの
京都市	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害者スポーツの振興 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	昭和40年度	36,136	・ 障害者スポーツ振興会運営助成 ・ 全国車いす駅伝競走大会 ・ 全京都障害者総合スポーツ大会 ・ 全国障害者スポーツ大会団体競技チーム強化育成事業 ・ 全国障害者スポーツ大会派遣事業

指定都市名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
京都市	雇用・就業、 経済的自立の支援	ほっとはあとセンター運営助成 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成7年度	25,580	心身に障害のある市民の福祉的就労の場である授産施設等の就労の場としての側面をバックアップし、共同受注、製品開発、市場開拓、技術向上研修等に取り組む拠点として設置された「京都ほっとはあとセンター」の運営費を助成するもの
京都市	雇用・就業、 経済的自立の支援	障害者雇用促進アドバイザー派遣等支援事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成23年度	7,500	障害者雇用に意欲があり、具体的に雇用を進めるに当たり、障害のある方が働ける職域の設計や特例子会社設立等のノウハウを必要としている企業等に対して、障害者雇用促進アドバイザーの派遣等に関する費用の補助を行う
京都市	雇用・就業、 経済的自立の支援	はあと・フレンズ・プロジェクト推進事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成25年度 (平成23・24年度 は、雇用特別会計 により実施)	13,360	広く障害のある方が関わってできた製品を、ほっとはあと(授産)製品の仲間「はあと・フレンズ」としてブランド化した商品の展示販売店舗を設置し、製品の販路拡大による工賃アップ、製品を介しての障害者理解の促進と将来の雇用機会の促進を図る
京都市	雇用・就業、 経済的自立の支援	京都市障害者職場定着支援等推進センター事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成26年度	16,200	障害のある方の一般就労において、長期的な定着支援を図るため、本市独自の「京都市障害者職場定着支援等推進センター」を設置。京都障害者就業・生活支援センターと一体的な連携を図りながら、就業先の職場訪問などによる職場定着支援の強化と長期的な定着状況の把握、一般就労者に対する仲間づくり支援など、一般就労された障害のある方の長期就労をサポートする。
京都市	安全・安心	重度身体障害者緊急通報システム貸与事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成17年度(単 費事業に移行し た年度。事業開 始は平成2年12 月)	5,360	ひとり暮らしの重度障害者に対し、緊急通報装置(あんしんネット119)を貸与することにより、急病や災害等緊急時に迅速に対応することにより、重度身体障害者の在宅生活を支援するもの
京都市	安全・安心	緊急時介護人派遣事業 (保健福祉局障害保健福祉推進室)	平成21年10月	5,730	在宅生活の重度障害のある方について、入院時の医療スタッフとのコミュニケーション支援や、他のサービスや家族では対応できない在宅介護に関して、支援員や介護人を派遣することで、地域移行、地域生活の支援体制の充実を図る。